

株式会社祥桃舎

業種	生活関連サービス・娯楽業	事業所所在地	京都府京都市	資本金	1,000千円
				従業員数	0名

被承継者			承継者		
七野 浩子	59歳	※承継時	七野 大	30歳	※承継時

事業承継を行った時期		被承継者と承継者の関係	
2018年	9月	子ども	

承継前の主たる事業の内容	承継前の主たる事業の課題
医療や健康分の企業・団体に対して、産後ケアに特化した栄養・運動指導やコンサルタントを行う。	・新市場への参入 産後ケアの必要性がまだまだ認知されていなかった。

事業承継を実行するまで

きっかけは？	承継計画の立案	承継までの不安と準備
承継実行の 1年前	被承継者と承継者で話し合ったこと	被承継者の承継に対する不安
海外での産後ケア指導の実態を目の当たりにし、日本に目を向けた際、子供用おむつや生理用ナプキンよりも、尿漏れパッド（大人用おむつ）の売上が高いのが現状であり、実際の妊婦さんに話を聞いても、具体的な産後ケアについて何も知らない人も多かった。産後ケア後進国である日本で広く普及させる必要があると強く感じたため。	どのようなビジネスモデルで展開するか、承継の時期やタイミング、資金調達について。	まだまだ知られていない産後ケアを広く普及させ、利益を出せるのか。
	関係者との調整	承継者の承継に対する不安
	金融機関、商工会議所等で、資金・人員計画や店舗場所、ターゲット層、広告方法などの相談するとともに、トレーニング関係者にトレーニングプログラムや内装設備などの相談。	まだまだ知られていない産後ケアを広く普及させ、利益を出せるのか。

これに一番苦労した！

新規市場参入が事業承継の内容であったため、分からないことだらけであった。各分野の先駆者や専門家の話を聞き、サポートしてもらえるブレーンバンクをたくさん集め、とりあえず行動を起こすというスタンスで、なんとか事業承継および新規事業立ち上げに辿り着いた。

事業承継について相談したこと

相談機関の業種	承継に関して受けたサポート内容
商工会・商工会議所	承継かつ新規事業立ち上げであったため、承継のサポートのみならず、新規事業立ち上げの事業計画作成、融資計画、集客、広告方法に至るまで幅広くサポートしてもらった。また、中小企業診断士をはじめとする各種専門家の紹介や交流会の案内など、地域の人脈作りにも力を貸していただいた。
いつから相談？	
承継実行の 0.5年前	
相談のきっかけ	
事業承継のために承継者または被承継者自身がアプローチ	

新たな取組の標題

産後ケアの技術を生かした個別指導型トレーニングジムの展開

新たな取組の内容	その他の新たな事業活動
----------	-------------

- 妊娠や分娩に伴う心身の不調を解決し、母体の早期回復や健やかな社会復帰を目指す活動が産後ケアである。産後ケア先進国のフランス等では、妊娠・出産に続く産後ケアまでが出産に関わる一連の流れだと捉えられており、健康保険の対象ともなっている。
- 日本においては、産後ケアの取組みはまだ始まったばかりの段階で、出産後も職場復帰する女性が増えている中、欧州や韓国などの影響も受けつつ今後は社会的にも一般的となることが見込まれる分野である。
- そこで、被承継者がアジア圏で先進的な台湾において実践していた産後ケアの手法をシステム化して、日本初となるパーソナルジムとしての事業展開を目指す。



地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳
産後ケアによる心身のサポートはもちろん、家庭の明るさや医療費やQOL、産後の社会復帰という点から見ても、産後教育の社会性は自明であり、さらには健全な産後を過ごすことで、子育ての不安を解消することは、少子化対策につながると思われる。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 設備費 ■ 広報費 ■ 外注費
	経費の主な使い道
	設備費（トレーニング設備導入費） 広報費（DM発送費） 外注費（WEB広告作成費、チラシ・リーフレット・パンフレット制作費）

認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容

<input checked="" type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の立案	<input checked="" type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input type="checkbox"/> 補助事業の実施
---	---	---	----------------------------------

補助金申請サポートをはじめ、新規事業の計画立案サポート、効果的な広告・宣伝方法まで、トータルでサポートしていただいた。

今後に向けて～次の目標

2018年から2021年に向けて	現在のジムを軌道にのせるとともに、2店舗目の開設準備を進め、2021年に2店舗目展開を目指す。現在、歯の矯正、ホワイトニング、脱毛などが一般的になっているように10年後には「産後ケアトレーニング」が当たり前になっている世の中を目指す。
売上高	700 %UP

被承継者からのひと言コメント	承継者からのひと言コメント
何事も引き際が大事です。変化のスピードが速いこの時代、十分な計画と思い切った判断を大切にしてください。	何事もまずは行動してください。サポートしてくれる人は周りにたくさんいます。